

2 法適用企業の経営状況

(1) 損益収支

平成20年度の法適用企業81事業（74会計）の経常収益は2,349億45百万円で、前年度に比べ6億63百万円（0.3%）増加している。また、経常費用は2,337億31百万円で、前年度に比べ42億46百万円（1.8%）減少している。この結果、経常収支は12億14百万円の利益を計上し、経常収支比率は100.5%と前年度に比べ2.1ポイント上昇している。

経常収支において、利益を計上した会計数及び金額は44会計で70億45百万円、損失を計上した会計数及び金額は30会計で58億31百万円となっている。

経常損失を計上した会計を事業別にみると、病院事業が19会計中15会計で47億27百万円と最も多く、以下、水道事業が34会計中5会計で3億65百万円、下水道事業が9会計中6会計で3億46百万円、交通事業が2会計中1会計で2億21百万円、ガス事業が2会計中1会計で1億25百万円などとなっている。

なお、臨時的収支である特別利益と特別損失を含む純損益についてみると、全体で10億24百万円の利益を計上しており、前年度に比べ損失は48億56百万円（126.7%）減少している。

(2) 累積欠損金

平成20年度における累積欠損金は2,112億89百万円で、前年度に比べ19億86百万円（0.9%）増加している。累積欠損金を有する会計数は全体の45.9%に当たる34会計で、前年度と同数となっている。

累積欠損金を有する会計を事業別にみると、交通事業が2会計全てで1,134億72百万円と最も多く、以下、病院事業が19会計中18会計で639億41百万円、ガス事業が2会計全てで251億86百万円、水道事業が34会計中5会計で47億3百万円、下水道事業が9会計中6会計で38億42百万円などとなっている。

(3) 不良債務

平成20年度において、不良債務（資金不足額）を有する会計数は、交通事業が2会計、病院事業が3会計、下水道事業が3会計、その他事業が1会計の合わせて9会計で、全体の12.2%となっている。

不良債務総額は70億8百万円で、前年度に比べ48億88百万円（41.1%）減少している。これを事業別にみると、交通事業が42億89百万円で最も多く、以下、病院事業が19億72百万円、下水道事業が6億99百万円などとなっている。

なお、営業収益に対する不良債務比率は3.3%で、前年度に比べ2.3ポイント低下している。

第9表 法適用企業の決算状況の推移

(単位：百万円、%)

項目	年度	16	17	18	19	20	対前年度比較	
							b - a	(c/a)
					a	b	c	×100
総収益	A	230,693	231,820	236,060	235,074	235,864	790	0.3
経常収益	B	228,788	230,612	233,306	234,281	234,945	663	0.3
営業収益	C	208,812	210,872	213,521	213,726	213,022	△703	△0.3
うち料金収入		190,744	191,942	192,180	192,276	192,300	24	0.0
うち受託工事収益	D	1,604	1,482	1,731	1,496	1,679	182	12.2
特別利益		1,905	1,208	2,754	793	919	127	16.0
総費用	E	239,151	237,024	239,895	238,906	234,840	△4,066	△1.7
経常費用	F	237,775	235,669	238,683	237,977	233,731	△4,246	△1.8
営業費用		201,419	200,831	205,345	207,238	207,166	△73	0.0
うち職員給与費		64,612	63,105	63,510	62,120	59,871	△2,249	△3.6
支払利息		31,121	29,440	28,763	26,832	23,070	△3,762	△14.0
特別損失		1,376	1,355	1,212	929	1,109	180	19.4
経常損益		△8,988	△5,054	△5,377	△3,695	1,214	4,909	△132.8
経常利益		4,091	5,363	5,293	5,195	7,045	1,850	35.6
経常損失	G	13,079	10,417	10,670	8,891	5,831	△3,060	△34.4
純損益		△8,458	△5,202	△3,835	△3,832	1,024	4,856	△126.7
純利益		3,936	5,484	5,675	4,830	6,682	1,852	38.3
純損失		12,394	10,686	9,510	8,662	5,657	△3,004	△34.7
累積欠損金	H	195,535	197,568	204,285	209,303	211,289	1,986	0.9
不良債務	I	11,497	11,367	10,521	11,896	7,008	△4,888	△41.1
経常収支比率 B/F		96.2	97.9	97.7	98.4	100.5	2.1	—
総収支比率 A/E		96.5	97.8	98.4	98.4	100.4	2.0	—
営業収益 に対する 割合	経常損失比率 G/(C-D)	6.3	5.0	5.0	4.2	2.8	△1.4	—
	累積欠損金比率 H/(C-D)	94.4	94.4	96.5	98.6	99.97	1.4	—
	不良債務比率 I/(C-D)	5.5	5.4	5.0	5.6	3.3	△2.3	—
総会計数	J	102	71	74	74	74	0	0.0
経常損失を生じた会計数	K	41	33	34	34	30	△4	△11.8
累積欠損金を有する会計数	L	46	34	33	34	34	0	0.0
不良債務を有する会計数	M	10	9	10	9	9	0	0.0
総会計数 に対する 割合	経常損失を生じた会計数 K/J	40.2	46.5	45.9	45.9	40.5	△5.4	—
	累積欠損金を有する会計数 L/J	45.1	47.9	44.6	45.9	45.9	0.0	—
	不良債務を有する会計数 M/J	9.8	12.7	13.5	12.2	12.2	0.0	—

(注) 不良債務＝流動負債－(流動資産－翌年度へ繰り越される支出の財源充当額)

調査表の数値(千円単位)を端数処理しているため、縦の差し引きは必ずしも一致しない場合がある。

第10表 法適用企業の事業別損益収支決算状況

(単位：百万円、%)

項目	事業名									
		全事業	水道	工業用水道	交通	ガス	病院	下水道	介護サービス	その他
総収益	A	235,864	61,136	11	24,783	39,534	79,658	29,666	1,007	70
経常収益	B	234,945	61,074	11	24,639	39,524	78,977	29,643	1,007	70
営業収益	C	213,022	57,699	11	19,287	38,555	70,064	26,405	958	43
うち料金収入		192,139	55,964	11	17,924	34,696	63,809	18,750	943	43
うち受託工事収益	D	1,679	225	0	0	1,453	0	0	0	0
うち他会計繰入金	E	11,910	367	0	0	0	3,891	7,652	0	0
営業外収益		21,923	3,375	0	5,352	970	8,912	3,238	49	27
うち他会計繰入金	F	17,270	1,521	0	5,297	19	7,541	2,821	43	27
特別利益		919	62	0	144	10	682	22	0	0
うち他会計繰入金	G	521	8	0	0	0	513	0	0	0
総費用	H	234,840	57,938	10	23,492	39,509	83,796	28,986	1,039	70
経常費用	I	233,731	57,713	10	23,492	39,116	83,348	28,944	1,039	70
営業費用		207,166	51,464	10	19,960	36,129	79,429	19,106	998	69
うち職員給与費		59,871	7,734	0	8,923	3,598	37,378	1,654	570	14
支払利息		23,070	6,010	0	3,364	1,908	1,971	9,781	36	0
特別損失		1,109	226	0	0	393	448	42	0	0
経常損益		1,214	3,361	1	1,147	409	△4,371	699	△32	0
経常利益		7,045	3,726	1	1,368	533	355	1,045	16	0
経常損失	J	5,831	365	0	221	125	4,727	346	48	0
純損益		1,024	3,197	1	1,291	25	△4,138	680	△32	0
純利益		6,682	3,637	1	1,368	150	504	1,006	16	0
純損失		5,657	439	0	77	125	4,641	327	48	0
累積欠損金	K	211,289	4,703	0	113,472	25,186	63,941	3,842	144	0
不良債務	L	7,008	0	0	4,289	0	1,972	699	0	49
経常収支比率 B/I		100.5	105.8	108.3	104.9	101.0	94.8	102.4	96.9	100.1
総収支比率 A/H		100.4	105.5	108.3	105.5	100.1	95.1	102.3	96.9	100.0
営業収益に対する割合	経常損失比率 J/(C-D)	2.8	0.6	0.0	1.1	0.3	6.7	1.3	5.0	0.0
	累積欠損金比率 K/(C-D)	100.0	8.2	0.0	588.3	67.9	91.3	14.6	15.0	0.0
	不良債務比率 L/(C-D)	3.3	0.0	0.0	22.2	0.0	2.8	2.6	0.0	114.1
総会計数	M	74	34	1	2	2	19	9	6	1
経常損失を生じた会計数	N	30	5	0	1	1	15	6	2	0
累積欠損金を有する会計数	O	34	5	0	2	2	18	6	1	0
不良債務を有する会計数	P	9	0	0	2	0	3	3	0	1
総会計数に対する割合	経常損失を生じた会計数 N/M	40.5	14.7	0.0	50.0	50.0	78.9	66.7	33.3	0.0
	累積欠損金を有する会計数 O/M	45.9	14.7	0.0	100.0	100.0	94.7	66.7	16.7	0.0
	不良債務を有する会計数 P/M	12.2	0.0	0.0	100.0	0.0	15.8	33.3	0.0	100.0
他会計繰入金の状況	他会計繰入金の額 E+F+G	29,701	1,896	0	5,297	19	11,946	10,472	43	27
	総収益に対する割合 (E+F+G)/A	12.6	3.1	0.0	21.4	0.1	15.0	35.3	4.2	38.3

(注) 不良債務＝流動負債－(流動資産－翌年度へ繰り越される支出の財源充当額)

調査表の数値(千円単位)を端数処理しているため、縦の差し引きは必ずしも一致しない場合がある。

(4) 資本収支

平成20年度における建設改良費等の資本的支出は1,396億63百万円で、前年度に比べ146億3百万円(11.7%)増加している。

その内訳をみると、建設改良費が452億99百万円で、前年度に比べ12億58百万円(2.9%)の増加、企業債償還金が933億36百万円で、公的資金補償金免除繰上償還の実施などの影響により前年度に比べ136億95百万円(17.2%)の増加、その他が10億28百万円で、前年度に比べ3億48百万円(25.3%)の減少となっている。

また、資本的収入については923億94百万円で、前年度に比べ181億89百万円(24.5%)増加している。

資本的収入の財源内訳をみると、企業債が696億39百万円で、公立病院特例債の発行などの影響により前年度に比べ177億59百万円(34.2%)の増加、他会計繰入金が135億46百万円で、前年度に比べ20百万円(0.1%)の減少、その他が92億9百万円で、前年度に比べ4億50百万円(5.1%)の増加となっている。

(5) 財政状態

地方公営企業の資産総額は1兆6,770億1百万円で、前年度に比べ38億49百万円(0.2%)増加している。

一方、資産に運用された資本的収入源泉をみると、負債が1,184億55百万円、資本が1兆5,585億46百万円となっており、前年度に比べ負債が87億65百万円(8.0%)増加し、資本が49億16百万円(0.3%)減少している。

この結果、自己資本構成比率($\frac{\text{自己資本金} + \text{剰余金}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$)は51.0%で、前年度に比べ1.6ポイント上昇している。

また、借入資本に対する依存度($\frac{\text{負債} + \text{借入資本金}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$)は49.0%で、前年度に比べ1.6ポイント低下している。

流動比率($\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$)は278.9%で、前年度に比べ24.0ポイント上昇しており、主たる要因は、貯蔵品等の増加と一時借入金が増加したことなどによる。

流動比率のうち、現金預金分のみの比率を算出した現金比率($\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$)については一時借入金が増加したことなどにより、前年度に比べ14.5ポイント上昇の194.3%となっている。

固定比率($\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本金} + \text{剰余金}} \times 100$)は183.8%で、前年度に比べ5.7ポイント低下しており、主たる要因は資本剰余金が増加したことなどによる。

第11表 法適用企業の資本的収支の状況

[年度別]

(単位:百万円、%)

項目	年度	16	17	18	19 a	20 b	対前年度比較	
							b - a c	(c/a) ×100
資本的収入		54,961	60,528	67,243	74,205	92,394	18,189	24.5
うち企業債		32,808	36,326	39,499	51,880	69,639	17,759	34.2
うち他会計繰入金		11,798	12,329	13,941	13,566	13,546	△20	△0.1
資本的支出		104,788	102,381	108,372	125,059	139,663	14,603	11.7
うち建設改良費		49,807	49,326	51,862	44,042	45,299	1,258	2.9
うち企業債償還金		52,011	52,497	55,447	79,642	93,336	13,695	17.2
収支差引額(差額)		235	1	701	7	3,026	3,019	40,793.0
収支差引額(不足額)		50,061	41,854	41,830	50,862	50,295	△566	△1.1
補てん財源		46,592	39,204	41,638	46,675	46,141	△534	△1.1
財源不足額		3,469	2,650	192	4,187	4,154	△33	△0.8

[事業別]

(単位:百万円)

項目	年度	b の事業別内訳							
		水道	工業用道	交通	ガス	病院	下水道	介護サービス	その他
資本的収入		17,370	0	46,350	183	9,845	18,645	0	1
うち企業債		13,452	0	37,496	0	5,854	12,837	0	0
うち他会計繰入金		1,149	0	6,435	0	3,826	2,135	0	1
資本的支出		40,721	4	50,551	10,345	8,346	29,621	59	16
うち建設改良費		13,156	4	14,671	3,498	3,143	10,803	8	16
うち企業債償還金		26,952	0	35,642	6,843	5,086	18,763	51	0
収支差引額(差額)		0	0	0	39	2,982	6	0	0
収支差引額(不足額)		23,351	4	4,201	10,201	1,483	10,982	59	16
補てん財源		23,351	4	88	10,201	1,483	10,940	59	16
財源不足額		0	0	4,112	0	0	42	0	0

第12表 財政状況の推移

(単位：百万円、%)

年度 項目	16	17	18	19 a	20 b	bの 構成比	対前年度比較	
							b - a c	(c/a) ×100
1 固定資産	1,524,620	1,536,696	1,596,456	1,568,208	1,571,898	93.7	3,689	0.2
(1)有形固定資産	1,498,353	1,509,774	1,565,673	1,541,878	1,550,541	92.5	8,662	0.6
(2)無形固定資産	20,521	20,187	24,167	19,711	19,228	1.1	△483	△2.5
(3)投資	5,746	6,735	6,616	6,619	2,129	0.1	△4,490	△67.8
2 流動資産	102,001	101,320	112,791	101,622	102,838	6.1	1,216	1.2
(1)現金預金	74,178	74,640	83,099	71,686	71,640	4.3	△46	△0.1
(2)未収金	25,498	24,115	25,551	24,074	23,908	1.4	△167	△0.7
(3)貯蔵品	1,252	1,120	1,197	1,290	1,346	0.1	57	4.4
(4)その他	1,073	1,445	2,944	4,572	5,943	0.4	1,372	30.0
3 繰延勘定	9,638	6,555	4,540	3,322	2,266	0.1	△1,056	△31.8
資産合計	1,636,260	1,644,571	1,713,788	1,673,152	1,677,001	100.0	3,849	0.2
4 固定負債	47,223	54,257	63,046	69,816	81,576	68.9	11,760	16.8
(1)企業債	21,603	25,295	30,329	35,112	41,486	35.0	6,374	18.2
(2)再建債等	12,811	16,035	18,765	20,610	23,798	20.1	3,188	15.5
(3)他会計借入金	3,974	3,921	4,558	4,549	6,584	5.6	2,035	44.7
(4)引当金	8,746	8,914	9,300	9,467	9,612	8.1	145	1.5
(5)その他	89	92	94	78	96	0.1	18	22.5
5 流動負債	40,820	38,113	44,469	39,874	36,879	31.1	△2,995	△7.5
(1)一時借入金	14,027	12,225	8,713	11,368	5,641	4.8	△5,726	△50.4
(2)未払金等	23,631	22,510	32,416	25,227	28,230	23.8	3,002	11.9
(3)その他	3,162	3,378	3,340	3,280	3,008	2.5	△271	△8.3
負債合計	88,043	92,370	107,515	109,691	118,455	100.0	8,765	8.0
6 資本金	1,038,473	1,039,067	1,053,951	1,018,794	998,629	64.1	△20,165	△2.0
(1)自己資本金	235,039	256,946	269,300	282,338	295,087	18.9	12,748	4.5
(2)借入資本金	803,435	782,121	784,651	736,456	703,542	45.1	△32,914	△4.5
7 剰余金	509,744	513,134	552,322	544,667	559,917	35.9	15,250	2.8
(1)資本剰余金	688,626	695,863	740,467	737,228	753,999	48.4	16,771	2.3
(2)利益剰余金	△178,883	△182,729	△188,145	△192,561	△194,082	△12.5	△1,521	0.8
資本合計	1,548,217	1,552,201	1,606,273	1,563,461	1,558,546	100.0	△4,916	△0.3
負債・資本合計	1,636,260	1,644,571	1,713,788	1,673,152	1,677,001	—	3,849	0.2

(注) 調査表の数値(千円単位)を端数処理しているため、縦の差し引きは必ずしも一致しない場合がある。